

# （8）納期限延長に係るリアルタイム口座対応



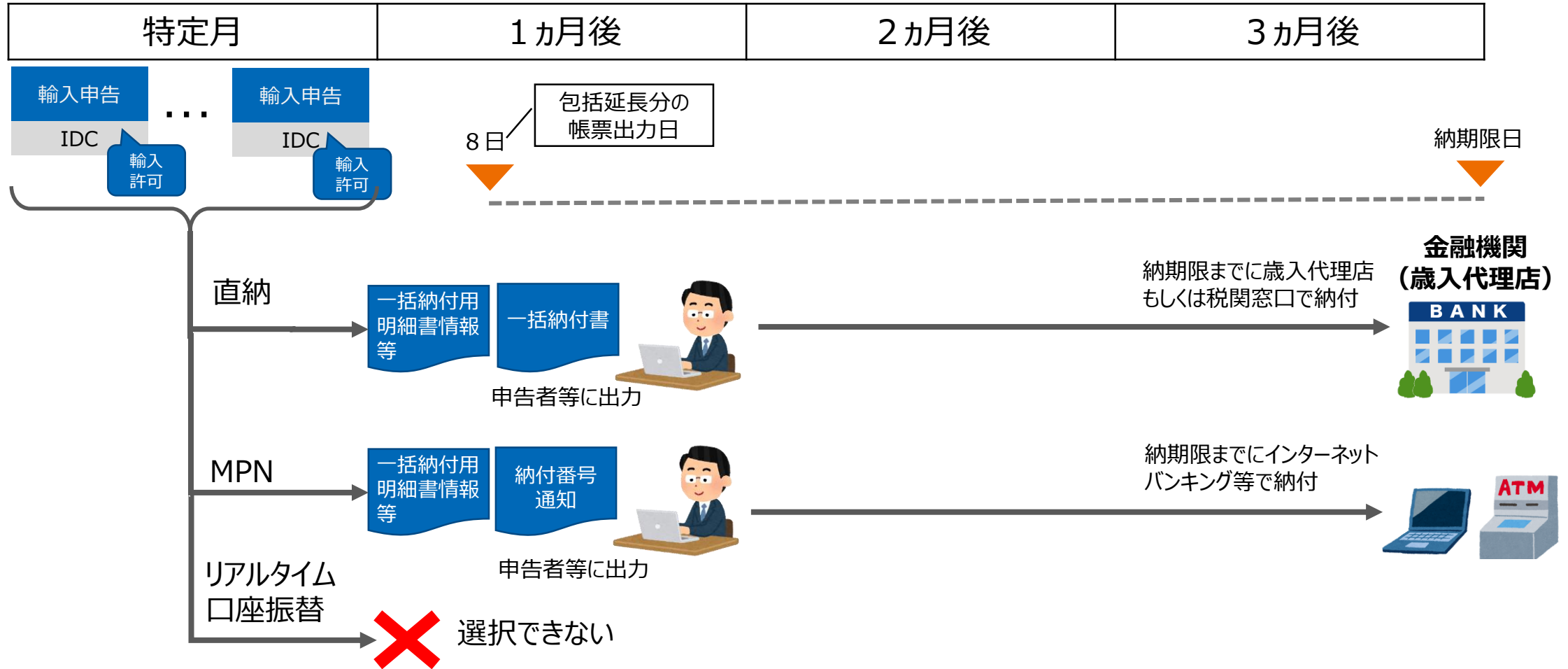
2022年9月15日  
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

区 分	概 要
1. 検討項目	納期限延長に係るリアルタイム口座対応
2. 変更要望	関税等の納期限延長制度（個別納期限延長、包括納期限延長、特例納期限延長）を利用した申告について、リアルタイム口座振替による納付を可能とし、事務効率化を図る。
3. 次期仕様	<ul style="list-style-type: none"><li>① 納期限延長を利用した輸入申告等について、申告項目入力時（「輸入申告事項登録（IDA）」業務等の実施時）に納付方法としてリアルタイム口座振替を選択して申告した場合は、納期限延長の納期限日にあらかじめ登録した口座から自動で引き落としを実施する。</li><li>② リアルタイム口座振替の納付方法は申告後も選択可能（例えば、申告時は直納を選択したものの、申告後にリアルタイム口座振替に変更したい場合）とする。</li><li>③ 口座振替は納期限日（自動引き落とし日）を待たずに、任意のタイミングで実施することを可能とする。</li><li>④ 自動引き落とし時に残高不足でエラーとなった場合は、残高不足解消後、再度、引き落としを実施するか、納付方法を直納又はMPNに変更して納付を行う。</li></ul>

## 現行概要

納期限延長制度（個別納期限延長、包括納期限延長、特例納期限延長）を利用した輸入申告等について、リアルタイム口座振替による納付を行うことができない。

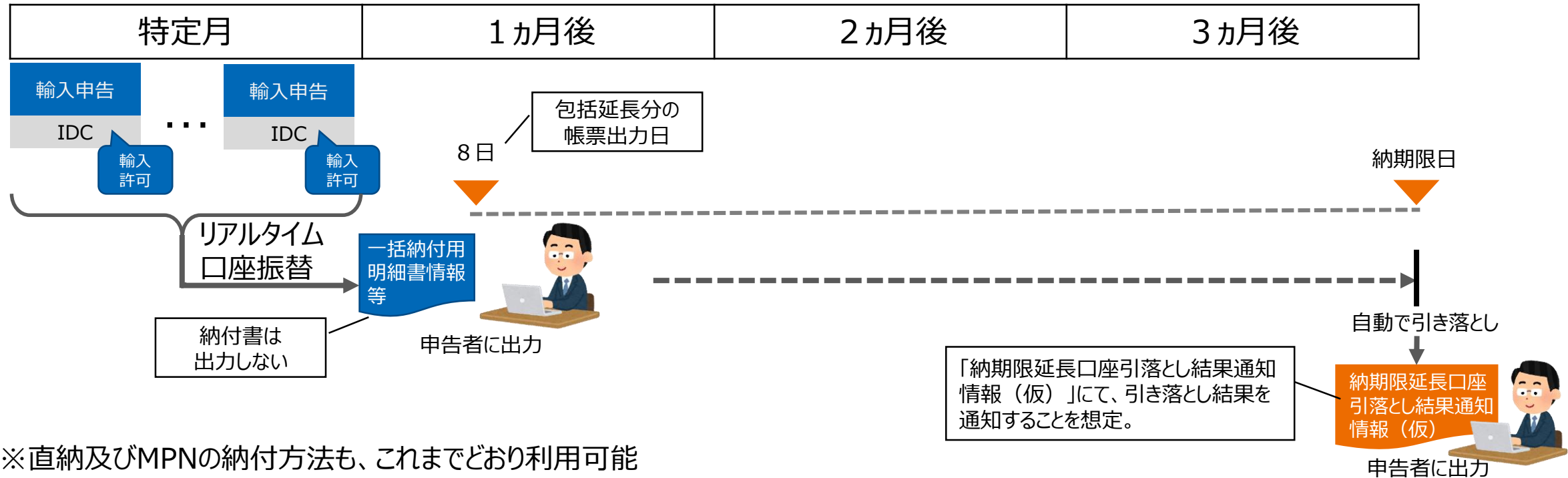
### （例）包括納期限延長を利用した場合



## 変更概要①

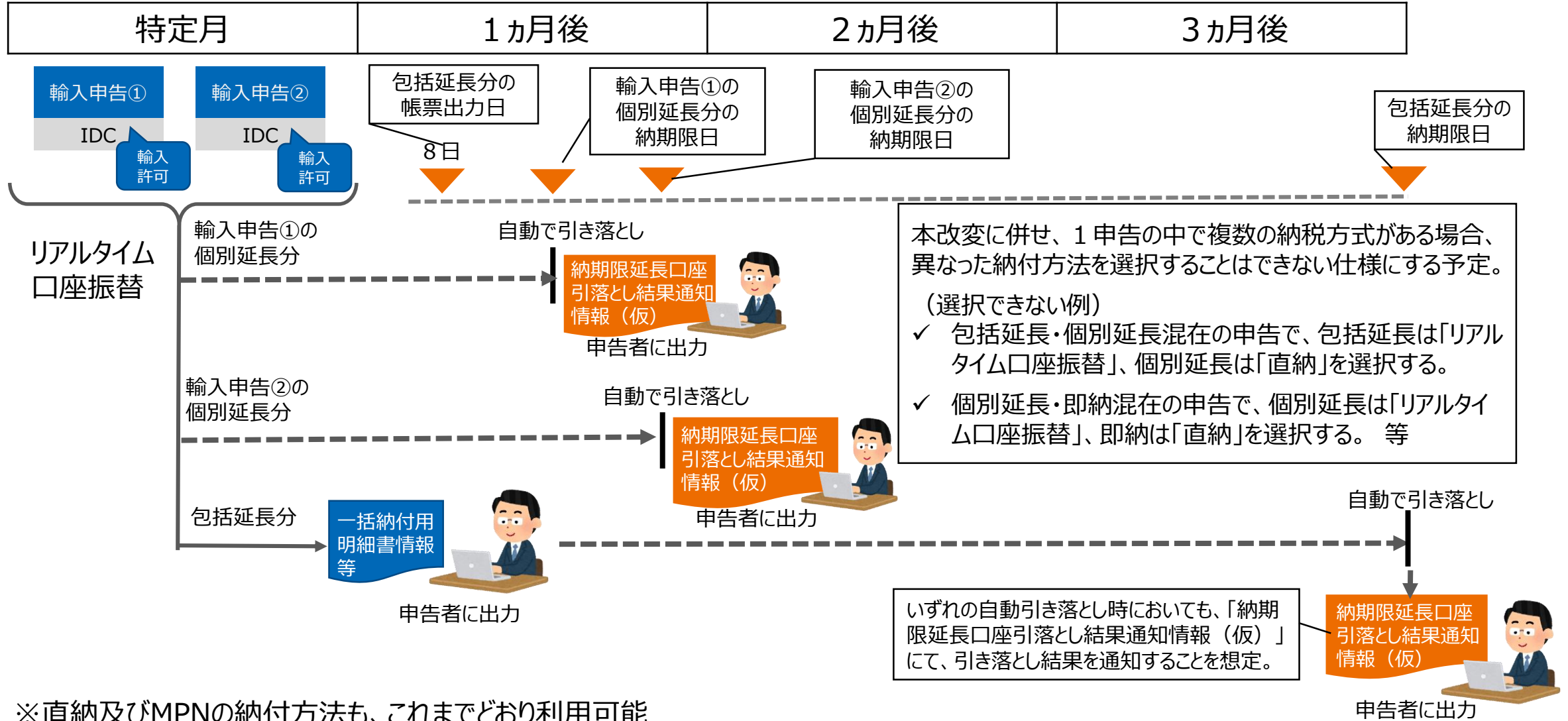
- 納期限延長制度（個別納期限延長、包括納期限延長、特例納期限延長）を利用した輸入申告等について、新たにリアルタイム口座振替による納付方法を追加する。
- 申告項目入力時（「輸入申告事項登録（IDA）」業務等の実施時）に納付方法としてリアルタイム口座振替を選択して申告した場合に、あらかじめ登録した口座から自動で引き落としを実施する。
- 自動で引き落としを行う時期は、利用する納期限延長制度毎の「納期限日」とする。

### （例 1）包括納期限延長を利用した場合



※直納及びMPNの納付方法も、これまでどおり利用可能

## (例2) 包括納期限延長と個別納期限延長を利用した場合 (関税、消費税及び地方消費税に包括納期限延長、酒税に個別納期限延長を利用する場合 等)

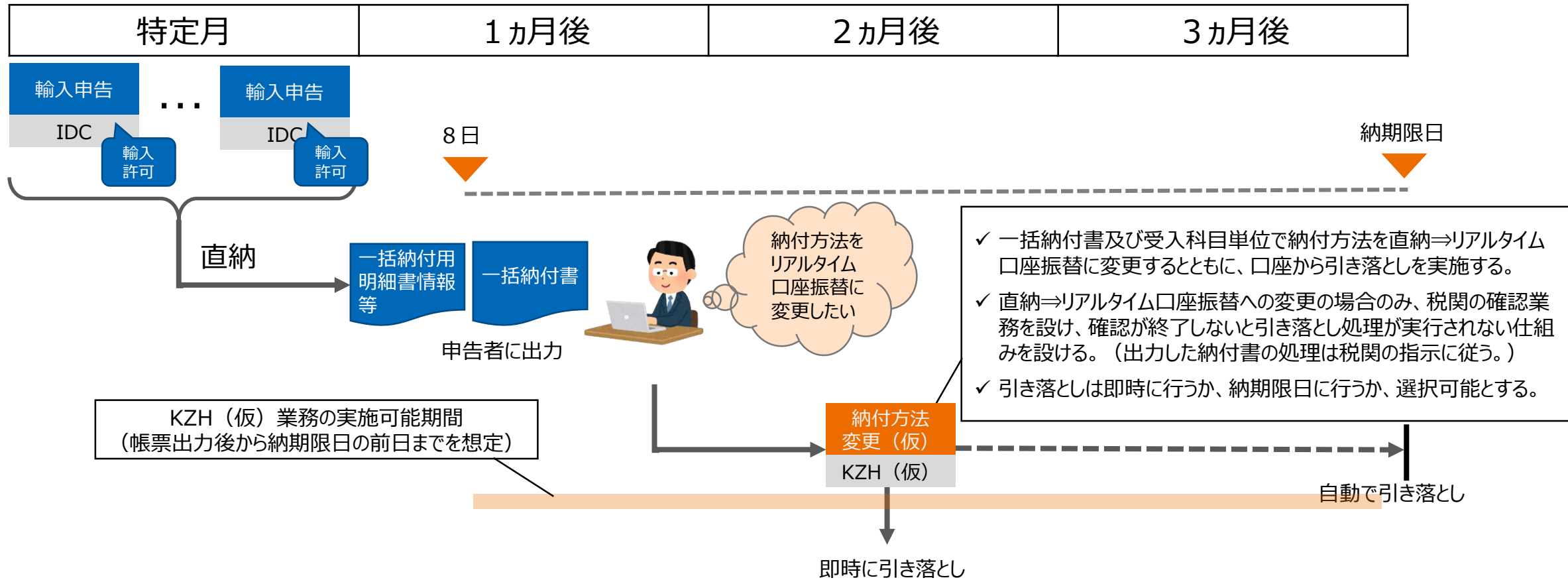


※直納及びMPNの納付方法も、これまでどおり利用可能

## 変更概要②

新規に「納付方法変更（KZH）」業務（仮）を追加し、申告後であっても当該業務を利用して納付方法をリアルタイム口座振替に変更可能とする。

### （例）申告時は直納を選択したものの、申告後にリアルタイム口座振替に変更したい場合

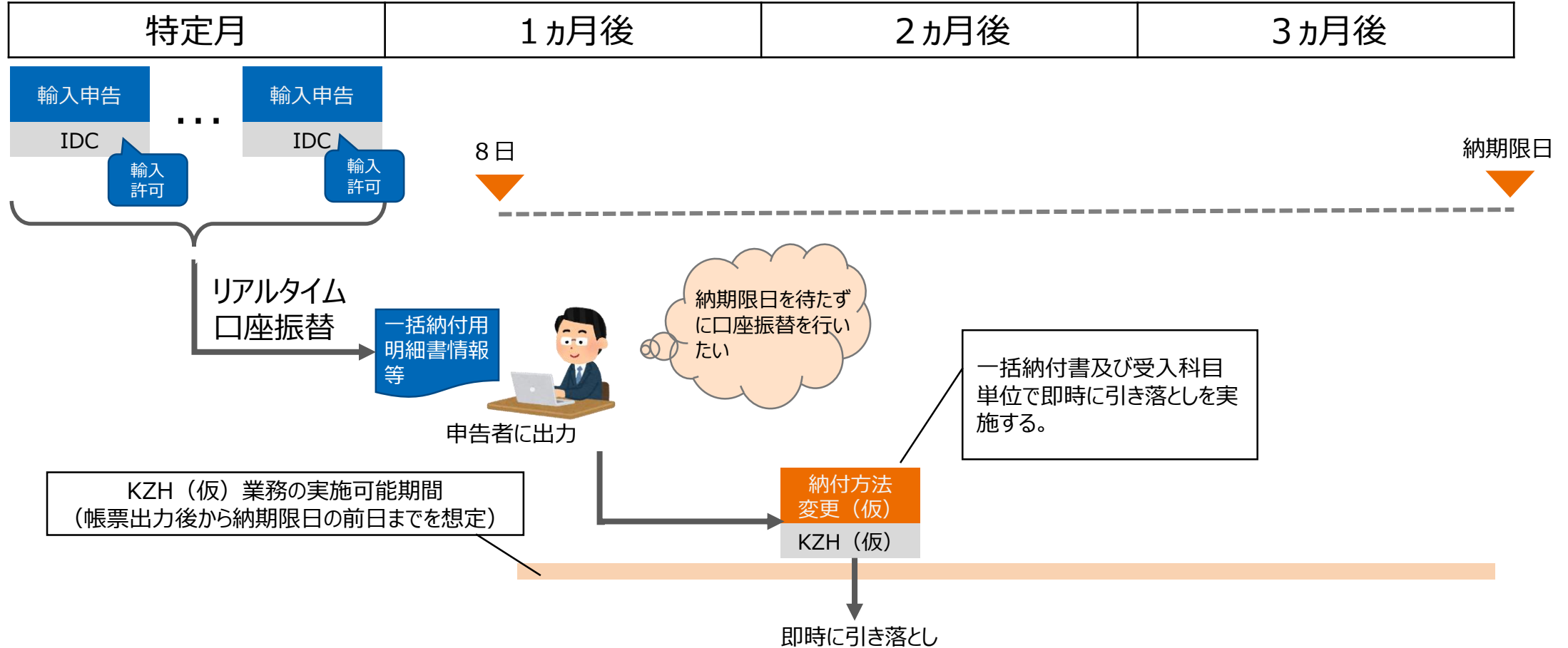


※MPN⇒リアルタイム口座振替に変更することも可能

## 変更概要③

口座振替は納期限日（自動引き落とし日）を待たずに、任意のタイミングで実施することを可能とする。

### （例）申告時にリアルタイム口座振替を選択し、申告後に納期限日を待たずに口座振替を行いたい場合



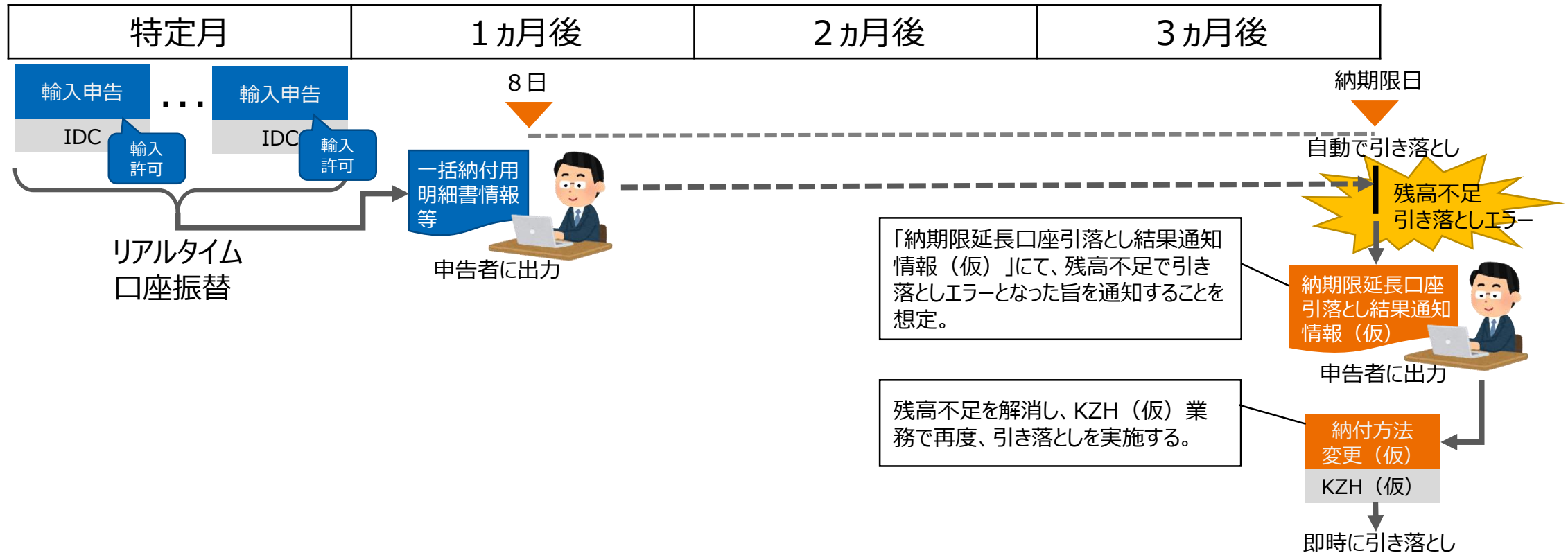


## 変更概要④

納期限日（自動引き落とし日）に口座残高不足で引き落としが完了しなかった場合、システムでは納付方法を変更せず、納付書も出力しない仕様とする予定。後続処理は以下の方法により行うことを想定している。

- 残高不足を解消し、「納付方法変更（KZH）」業務（仮）にて再度、引き落としを実施する。
- 「納付書再出力（RNF）」業務等にて、納付方法を直納又はMPNに変更し、納付を行う。

### （例）残高不足で引き落としエラーとなった後、再度、引き落としを実施する場合





## 納期限延長の種類及び納付方法別の出力帳票等

### 現行の帳票等

種類	納付方法	納付を行うための帳票／管理資料			明細に関する帳票／管理資料		
		周期	名称	出力先 (※1)	周期	名称	出力先 (※1)
個別 納期限延長	直納	随時	納付書情報	A	—	—	—
	MPN		納付番号通知情報	B			
包括 納期限延長	直納	月報 (8日)	一括納付書情報	B	月報 (8日)	一括納付用明細書情報 一括納付用明細データ 一括納付用明細総括データ	B
	MPN		納付番号通知情報 (一括)				
特例申告 納期限延長	直納	月報 (8日)	一括納付書情報	B	月報 (8日)	一括納付用明細書情報 一括納付用明細データ 一括納付用明細総括データ	B
	MPN		納付番号通知情報 (一括)				

### (参考) 特例申告即納の場合

特例申告 即納 (一括 納付対象)	直納	月報 (21日※2)	一括納付書情報	A	月報 (21日※2)	一括納付用明細書情報 一括納付用明細データ 一括納付用明細総括データ	A
	MPN		納付番号通知情報 (一括)	B			B
	口座 (※3)	—	—	—			—

※1 「出力先」について、「A」は必ず申告者へ出力、「B」は事前設定で輸入者または代表通関業者へ出力（設定がない場合は申告者へ出力）。

※2 UTK業務にて事前設定した場合は配信日を8日に変更可能。

※3 納付方法が「口座」の場合、引き落とし時に「特例申告口座一括引落とし結果通知情報」（随時）を申告者へ出力し、納付日翌日に「口座使用明細データ」（日報）を口座名義人または申告者へ出力する。

#### 納期限延長の種類及び納付方法別の出力帳票等（続き）

次期で追加する帳票等

種類	納付方法	納付を行うための帳票／管理資料			明細に関する帳票／管理資料		
		周期	名称	出力先 （※1）	周期	名称	出力先 （※1）
個別 納期限延長	口座 （※2）	—	—	—	—	—	—
包括 納期限延長		—	—	—	月報 （8日）	一括納付用明細書情報 一括納付用明細データ 一括納付用明細総括データ	A
特例 納期限延長							

※1 「出力先」について、「A」は必ず申告者へ出力、「B」は事前設定で輸入者または代表通関業者へ出力（設定がない場合は申告者へ出力）。

※2 引き落とし時に「納期限延長口座引落とし結果通知情報（仮）」（随時）を申告者へ出力し、納付日翌日に「口座使用明細データ（仮）」（日報）を口座名義人または申告者へ出力する。